

令和7年度
仙台市太白障害者福祉センター自立訓練事業
「終了者の会」を開催しました

令和8年2月17日
仙台市太白障害者福祉センター

令和8年2月14日（土）に自立訓練事業「終了者の会」を開催しました。

今回は、令和6、7年度の自立訓練利用終了者20名にご案内し、9名の方に参加していただくことができました。

終了者の会は、自立訓練現利用者様との交流も目的の一つとしております。そこで今回は卒業生、現利用者合わせて、計13名で今回の会を実施しました。朝の会を全員で行い、卒業生のみなさんには自己紹介や近況を話していただきました。その後、今後の社会参加に向けた情報提供として、太白区障害者福祉協会の狩野会長から協会の活動内容等のご紹介を頂きました。1人でも多くの方が、太白区障害者福祉協会を含めた社会参加の場に目を向けていただけるよう、今後も情報提供を継続していこうと思います。

後半は現役チーム、卒業生チームに分かれて、4チームでポッチャ対抗戦を行いました。白熱した試合が多く、卒業生には自立訓練で実施していた、軽スポーツのプログラムを思い出していただく懐かしい機会となりました。

卒業生からは、「同窓会みたいで楽しい。来てよかった。」「一緒に活動していた人の近況を知ることが出来てよかった。」等の感想を聞くことが出来た。また、現利用者へ、アドバイスや励ましの言葉をかけていただいた。現在通っている方は、自分の近い未来の姿を考えるいい機会になったのではないかと思います。

今後も終了者の会を通して、自立訓練事業の修了者の現況確認、新たな交流のきっかけ作りとなるよう、卒業生と現利用者の交流の機会を継続してまいります。

